

うけつごう 緑の大地 羽ばたこう ぼくらの未来へ

第38回 全国育樹祭開催!!

式典行事

▶開催日 平成26年10月12日(日)
▶会場 山形県遊学の森(金山町)

【おことわり】一般参加の受付は終了しました。ご了承ください。

式典行事はテレビ放送予定
YBC 10月12日(日)
午後3時~4時55分

やまがたの豊かな森林を守り、活かし、次の世代に引き継ぐことの大切さを伝えます。
東日本大震災からの復興のシンボルとなる行事として東北全体の元気再生につなげます。

併催行事

全国緑の少年団活動発表大会

▶開催日 平成26年10月11日(土)
▶会場 鮭川村農村交流センター
(鮭川村)

育林交流集会 要申込み

▶開催日 平成26年10月11日(土)
▶会場 飯豊町町民総合センター
「あ〜す」(飯豊町)

記念行事

森林・林業・環境機械展示実演会

▶開催日 平成26年10月12日(日)
13日(月・祝)
▶会場 新庄中核工業団地内(新庄市)

たくさんの方から準備にご協力いただきました

育樹祭開催までに、県内各地で約1,300個が作られます。
開催後は各公共施設で利用されます。

会場を彩る花々を飾る
木製プランターカバーを作っています!

県外の緑の少年団に贈る
苗木を大切に育てています!

8月6日 弓張平公園

東日本大震災の被災地に贈る苗木もあります。
津波で大きな被害を受けた被災地の海岸林に植樹される予定です。

6月2日 富沢小学校

県内各地で記念行事を開催!



問 第38回全国育樹祭山形県実行委員会事務局(全国育樹祭推進室) ☎ 023(630)3280



おおや かおり
大屋 香里 さん

新潟県出身。アナウンサー。2011年3月から、株式会社エフエム山形(山形市)に勤務。朝のワイド番組「Colorful」の月~木曜日を担当。火曜日8時台の「エコカラ」コーナーでは身近なエコ情報をわかりやすく伝えている。

もりしあん

— 森がある幸せを伝えたい —

木を使った街並みに感動

エフエム山形アナウンサーの大屋香里さん。担当されている番組「Colorful」で、昨年の秋から「COOL WOOD JAPAN PROJECT from 山形」のコーナーが始まり、県内各地の木にまつわる団体や企業などを取材し、地域の木や森の魅力を伝えてきました。取材を通して感じたことや森への想いをお聞きしました。

COOL WOOD JAPAN PROJECTって何ですか?

「木を使うことが森を育てる」「木には生活に役立つ働きが多い」など国産材の魅力を発信して、皆さんにもっと使ってもらおうという全国規模のプロジェクトです。

取材されて特に印象に残った取組みは?

どれもすごく印象的でした。特に感銘を受けたのは金山町の「木を使った景観づくり」です。金山町は全国有数の銘木・金山杉の産地ですが、町では昭和58年から、白壁と切妻屋根の金山住宅による「街並み(景観)づくり100年運動」を進めています。金山杉は「美しく古びる

素材」と言われ、色が変化して100年後には周りの風景と調和していくそうです。まさに100年先を見すえた景観づくりなんですね。今では町の約3割の住宅が金山住宅で、訪れるとクラシックでオシャレな金山住宅が目に見え込んでくるんです。この美しい街並みはほんと感動的です。何より一番すごいなと思ったのは、強制されたものではなく、住民の皆さんの協力でつくられているところです。長い時間の中、町と住民の皆さんが一緒になって木のかかわりを大切にしてきた証なんですね。



金山町産業課 関さんとバチリ

木を伐ることは悪いこと?

木や森に対する意識は変わりましたか?

日本ではかつて「木を使うことは悪いこと」という風潮がありました。

実は私もそう思い込んでいました。でも実際はその逆。木を伐り、木を使うのは森を維持するうえでとても重要なことだと学びました。現在、国内の森林資源は毎年1億立方メートル増えていて、間伐しないと年をとった木がどんどん増えて森が荒れてしまうんだそうです。木を伐ることで森に循環が生まれ、森が蘇る。森も地域も元気になるんです。私自身「もと森や地元の木について知りたい。林業も体験したい」と思うようになりました。

木や森の魅力を伝えたい

今後の取材活動に向けた思いは?

木や森についていつも自分のすぐ側にあるんですけど、ちゃんと向き合ったり魅力を感じたりする機会ってなかなかないかもしれません。ラジオを通して、リスナーの皆さんに木や森の知られざる一面や魅力をお伝えできればうれしいですね。

